

広報

おおの



7月号

平成26年(2014年) NO.827

**人を結び、地域を結んだ
「結の故郷」は新たな時を結びます**



地域を結んで60年

目次

- P2 人を結び、時を結び、地域を結んで60年
- P6 第16代市長に岡田高大氏 など
- P7 結の故郷文化講演会ほか
- P8 人を結び、時を結び、地域を結ぶ発祥祭
- P10 公共下水道への接続など
- P12 中心市街地活性化の取り組み状況
- P13 九頭竜温泉平成の湯臨時休館します など
- P15 臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金 など



和泉村との合併記念式典の様子(平成17年)

平成26年7月1日、本市は市制施行60周年を迎えました。38豪雪や56豪雪、40・9風水害など多くの災害を乗り越え、時を結んだ60年。新たな時を結びます。



西谷村編入に伴う事務引き継ぎ(昭和45年)

大野市の誕生
昭和29年7月1日、大野町、下庄町、乾側村、小山村、上庄村、富田村、阪谷村、五箇村の2町6カ村が合併して誕生。

西谷村と合併
昭和45年7月1日、真名川ダム建設のため全村民が移住することになった西谷村を編入。

和泉村と合併
平成17年11月7日、和泉村を編入し、現在の
大野市となる。

市制施行60周年

人を結び、地域を結んだ「結の故郷」は新たな時を結びます。(表紙説明)

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。

電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ

<http://www.city.ono.fukui.jp/>

市ホームページ 携帯電話用サイト

<http://www.city.ono.fukui.jp/i/>



今月の国民の祝日

国旗を掲げましょう

21日 海の日



56豪雪(昭和56年)

- 災害を乗り越えて**
- ・昭和34年 伊勢湾台風
 - ・昭和36年 北美濃地震・第二室戸台風
 - ・昭和38年 38豪雪
 - ・昭和40年 40・9風水害(奥越豪雨)
 - ・昭和56年 56豪雪
 - ・平成16年 平成16年7月福井豪雨
 - ・平成18年 平成18年豪雪

人を結び、時を結び、

市制5周年祝賀祭

市制5周年を記念して、式歌が作られました。

市制五周年式歌

作詞 小林寿子
作曲 松島功

一、荒島岳の峰高く
今日もわきたつ白雲に
われら五万はらからが
ひらく行くて夢みつつ
祝え市制五周年

二、光るみずたに風軽く
きょうも聞えるおさのねに
われら五万はらからが
ひらく行くて祈りつつ
祝え市制五周年

三、真名、九頭龍の水清く
きょうも緑の樹のかげに
われら五万はらからが
ひらく行くてたえつつ
祝え市制五周年

福井国体

昭和43年10月、大野市は、相撲、ソフトボール、山岳の会場になりました。平成30年の福井国体では、相撲、カヌー（スラローム・ワールドウオーター）、自転車（ロード・レース）・パワールイフティング（公開競技）の会場になります。



越前大野城再建

昭和42年9月に着工し、昭和43年7月に完成。城の完成を祝い、昭和43年8月からおおの城まつりが始まりました。



越前大野城竣工式(昭和43年)



第1回大野城まつりパレード(昭和43年)



中学生みこしダンスパフォーマンス



小学生ふるさと芸能発表会



越前大野城築城430年祭(平成22年)

名水マラソン今、昔

「大野市民マラソン」として始まったマラソン大会は、第23回大会で「越前大野名水マラソン」と名前を変え、市最大のスポーツイベントになりました。



平成26年5月25日、第50回大会、過去最多の4535人がスタート



大会の様子(昭和55年)

2人の名誉市民

昭和55年、衆議院議長の要職にあった福田一氏が名誉市民に推挙されました。平成25年、参議院議長を務めている山崎正昭氏が2人目の名誉市民として推挙されました。



(右写真)福田一氏
(左写真)山崎正昭氏

地域を結ぶ越美北線

○越美北線の歴史

- 昭和31年6月 起工式
- 昭和35年12月 福井―勝原間開通
- 昭和39年4月 越前田野駅開設
- 昭和43年3月 北大野駅営業開始
- 昭和47年12月 勝原駅―九頭竜湖駅間開通
- 平成3年7月 SLメルヘン号運行
- 平成16年7月 福井豪雨被害を受ける
- 平成19年6月 福井豪雨被災の全線復旧



勝原―九頭竜湖駅間竣工開通式(昭和47年)



全線復旧記念出発式(平成19年)



平成25年3月24日、大野インターチェンジ供用開始



大野インターチェンジ予定地の様子(平成元年)

地域を結ぶ中部縦貫自動車道

長野県松本市を起点に飛騨、奥越地方を通り福井市に至る中部縦貫自動車道は、平成25年3月、大野インターチェンジと勝山インターチェンジの間で供用が開始されました。今後も「生命の道」として全線開通に向けた整備が進められていきます。



消防総合訓練のパレードの様子(昭和43年)



平成26年6月1日、総勢100人の女性消防団員でつくる「結の故郷女性分団」結成

安全安心を守って

地域防災の担い手として、地域の安全確保と市民を災害から守るため、消防訓練、防災訓練を行うなど、日ごろから「いざというとき」のために備えています。



現庁舎横に整備中の市役所新庁舎



完成当時の市庁舎(昭和37年)

市民サービスの拠点

昭和37年から52年間、現庁舎は市民サービスの拠点としての役割を果たしてきました。平成27年1月からは新たな庁舎に移り、より市民に身近な利用しやすい空間を創ります。

第16代市長に

岡田高大氏



任期満了(7月6日)に伴い、6月8日に告示された市長選挙に現職の岡田高大氏が立候補しました。同日午後5時までに、ほかの候補者からの届け出はなく、岡田氏の当選が決定しました。

岡田氏は再選で3期目、第16代市長となり、任期は7月7日から平成30年7月6日までの4年間です。

市長選挙の無投票当選は16年ぶり、市制施行以来5回目です。

市議会本会議を傍聴しませんか

第389回市議会定例会が、7月14日から31日までの18日間開催されます。このうち本会議が開催されるのは4日間です。

本会議は、誰でも傍聴することができますので、気軽に来庁ください。

※傍聴を希望する人は、当日、議場に入る前に受け付けが必要です。本会議の開催日時など詳しくは、お問い合わせください。

本会議予定日	審議などの内容
7月14日(月)	議案上程、提案理由説明
22日(火)	一般質問
23日(水)	一般質問、請願・陳情上程
31日(木)	各委員長報告、質疑・討論・採決

☎ 市議会事務局 (☎66・1111内線253)

明るい選挙啓発ポスター、キャッチフレーズ・標語募集

キャッチフレーズ・標語

応募資格 県内在住の人

応募方法 1人1作品とする。応募用紙に作品と住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号を記入し、選挙管理委員会事務局に持参する

締切 9月5日(金)

その他 優秀作品は表彰し、今後の啓発活動に使用する。応募用紙は市ホームページからも入手可

ポスター

応募資格 県内の小学生、中学生、高校生

応募方法 作品は画用紙で四つ切りか八つ切りとし、描画材料は自由。作品の裏右下に県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を記入し、選挙管理委員会事務局に持参する

締切 9月12日(金)

その他 優秀作品は表彰し、今後の啓発活動に使用する

☎ 選挙管理委員会事務局 (☎66・1111内線361)



結の
故郷

越前おおの
発祥祭

結の故郷文化講演会
世界のの中の日本

講師 曾野綾子



海上自衛隊幹部学校撮影

日時 7月20日(日)午後2時(開場午後1時30分)
会場 文化会館
テーマ 世界の中の日本
入場料 無料(整理券が必要)
整理券 市役所(行政資料室、秘書室)、各公民館、
図書館で配布
☎ 秘書室 (☎66・1111内線222)

プロフィール

聖心女子大学文学部英文科卒。

「遠来の客たち」(1954)が芥川賞候補となり23歳で文壇デビュー。

1979年、ローマ法王庁よりパチカン有功十字勲章を受ける。1988年、フジ・サンケイグループより鹿内信隆正論大賞、1993年、恩賜賞、日本芸術院賞を受賞。同年、日本芸術院会員。1995年、日本放送協会放送文化賞受賞。1997年、海外邦人宣教者活動援助後援会代表として第31回吉川英治文化賞と読売国際協力賞を受賞。2003年に文化功労者。2012年、菊池寛賞受賞。1995年から2005年まで日本財団会長、1972年から2012年6月まで、海外邦人宣教者活動援助後援会代表をつとめた。

『神の汚れた手』『天上の青』『貧困の光景』『老いの才覚』『国家の徳』『人間にとって成熟とは何か』『想定外の老年』『風通しのいい生き方』など著書多数。

日本文芸家協会 理事、内外情勢調査会 理事等を歴任

第8回アジア国際子ども映画祭 中部・北陸ブロック大会 ～ホームビデオ作品大募集～

テーマ 「わたしの夢」

～みんなの想いを映像で伝えてみませんか～

応募資格 小学生、中学生、高校生とその年齢に相当する個人またはグループ

応募規定 ホームビデオで撮影した3分間の作品で未公開のもの(募集要項・応募用紙は、各公民館にあります。市ホームページからも入手可)

応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に教育総務課へ持参するか郵送

締切 8月29日(日) (必着)

その他 中部・北陸ブロック大会表彰式は、10月5日(日)に開催。優秀作品は、アジア国際子ども映画祭本選大会(兵庫県南あわじ市)にノミネート

☎ 教育総務課 (☎66・1111内線523)

イトヨの里26企画展

川のある風景 ～湧・水彩画5人展～

期間 7月20日(日)～8月24日(日) (7月22日(火)、28日(日)、8月4日(日)、11日(日)、18日(日)は休館)

場所 本願清水イトヨの里

内容 市内在住の水彩画同好会(九里剛哉さん、山品金司郎さん、中村一さん、木村三恵子さん・佳子さん姉妹)による水彩画展

入場料 無料(常設展示は通常料金)

☎ 本願清水イトヨの里 (☎65・5104)



地域を結ぶ 発祥祭



ふるさと大野今昔物語 まちなか展示

市民から提供のあった昔の大野の写真を市街地の関係深い18カ所に展示。

期間 7月1日(四)～11月30日(日)

場所 市街地(結ステーションほか)

☎ 生涯学習課 (☎65・5590)

越美北線新ラッピング列車 運行記念イベント

新ラッピング列車「恐竜・化石号」「越前大野城号」の運行記念イベント。福井駅午前9時07分発→越前大野駅10時02分着の列車は新車両2両の特別運行です。

日時 7月19日(日)午前10時～午後4時30分

場所 JR越前大野駅

内容 ▷新車両到着式▷子ども駅長撮影会▷軌道自転車乗車体験▷鉄道模型展示、鉄道グッズ販売▷観光駅長アテンダント▷化石発掘体験▷越前おおの4酒蔵巡りなど

越前大野駅発サイクリングツアー (先着15人)

7月1日(四)午前9時受付開始、15日(四)午後5時締切
詳しくは、問い合わせる

☎ 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会
(事務局市民生活課 ☎66・1111内線292)



越前おおの環境塾

越前おおの環境基本計画の重点プロジェクト「環境を想い行動する人づくり」を推進する取り組みとして、今年も「越前おおの環境塾」を開催します。

参加料は無料です。各小学校、図書館、各公民館、市民生活課くらし環境グループ(別館1階)にある申込書に必要事項を記入して申し込んでください。募集期間は全て7月1日(四)～22日(四)です。各事業とも先着で受け付けます。

☎ 市民生活課 (☎66・1111内線295)

いらない物で工作& エコバックを作ろう教室

月日 8月1日(日)
場所 市役所
対象 小学生
(保護者も参加可)
定員 30人

森であそぼう!

月日 8月4日(日)
場所 南六呂師 ハックルベリーの森
対象 小学3～6年生
(保護者も参加可)
定員 20人

自然エネルギーで動く! 工作教室

月日 8月7日(日)
場所 文化会館
対象 小学4～6年生
(保護者も参加可)
定員 80人

ガサガサ隊 川の生きものを探そう!

月日 8月9日(日)
場所 赤根川、本願清水イトヨの里
対象 小学生(1～3年生
は保護者同伴)
定員 30人



第五陣越前おおの “とんちゃん”祭

日時 7月26日(土)午前11時～午後9時・27日(日)
午前10時～午後4時

場所 結ステーション

内容 来場者がお気に入りの店に割り箸で投票し、
ホルモン日本一を決める(投票は27日午後3時まで)

☎ 越前おおの“とんちゃん”を愛でる会

ホームページ <http://tonchaaan.com>

○ボランティアスタッフ募集

越前おおの“とんちゃん”を愛でる会では、一緒に運営を手伝ってくれるボランティアスタッフを募集しています。午前、午後など参加できる時間帯と一緒に結の故郷を盛り上げませんか。

申込方法 7月21日(日)までに電子メールで氏名、年齢、連絡先を送る

☎ 越前おおの“とんちゃん”を愛でる会

電子メール info@tonchaaan.com



化石発掘体験

期間 11月下旬までの日・回・祝日と7月20日(日)～8月31日(日)
の間は毎日(7月19日(土)は休み)

時間 午前9時～午後4時30分

場所 JR九頭竜湖駅裏

内容 予約なしでできる化石発掘体験

体験料 大人1000円、小人500円(7月20日(日)～8月31日(日)
の期間は大人料金が半額)

その他 貴重な化石(アンモナイトを含む)が発見された場合、持ち帰れないことがある

☎ 九頭竜化石研究会 (☎78・2077)



カブトムシを捕まえてみよう

日時 8月10日(日)午前10時～午後2時

場所 文化会館

内容 カブトムシとクワガタ虫の観察、カブトムシと遊んでみよう

☎ 国時町結の故郷発祥祭実行委員会

会長 西本さん (☎65・5249)



公共下水道への接続を

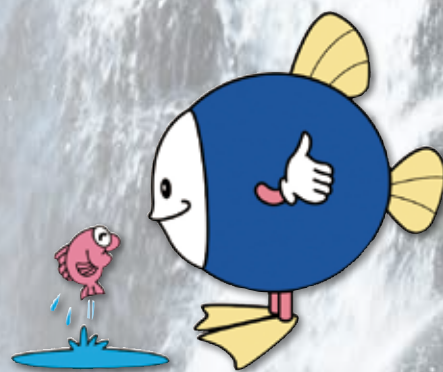
快適な生活と豊かな自然環境のために

九頭竜川の上流にある大野は、清らかな水と空気に恵まれ緑豊かな自然に育まれてきました。

しかしながら、現在は生活状況が変わり、洗剤などが多く使用されることで、各家庭などからの排水は汚れも量も以前より増えてきています。

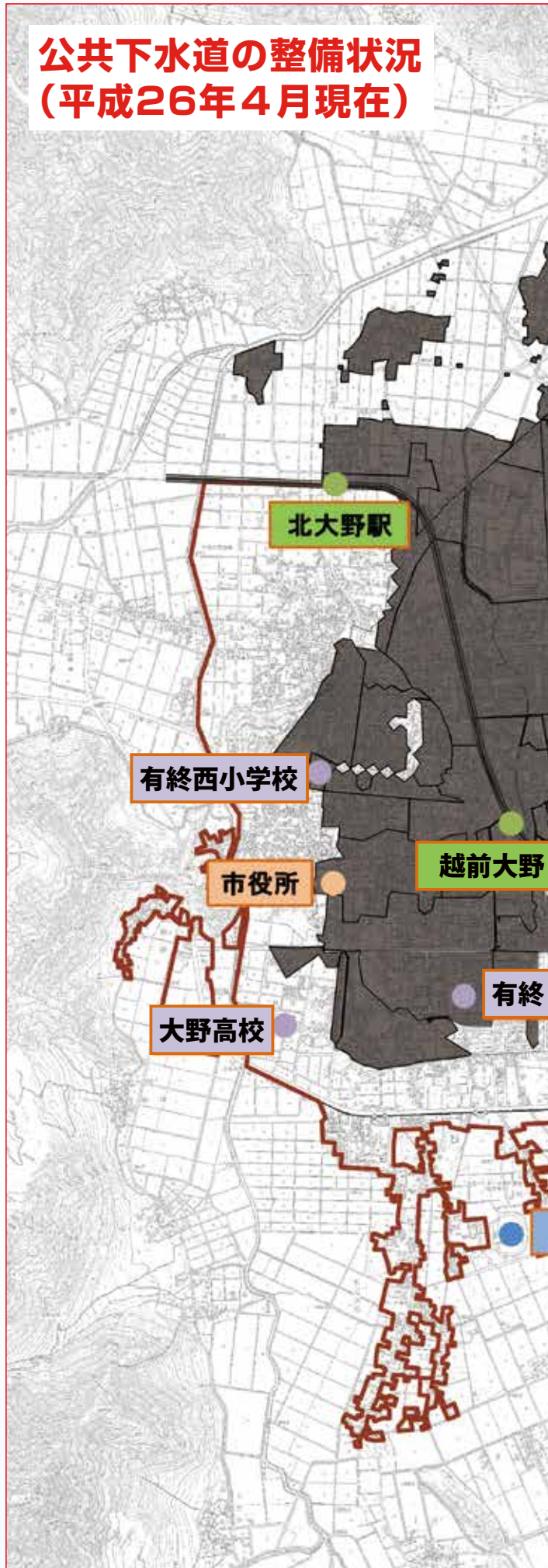
排水の多くが直接河川や道路側溝に流れ出ている状況は、水の汚れや悪臭、ハエ・蚊などの発生に大きく関係しています。

市では、美しい自然を受け継ぎ、住みよいまちづくりを目指すために、公共下水道の整備に取り組んでいます。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

公共下水道の整備状況 (平成26年4月現在)



○汚水の処理方法

市では、汚水を処理する方法を地域の特性や経済性、効率性などを見極めて3つの処理方法に分けています。市街地中心部は「公共下水道」、農村部は「農業集落排水」、人口のまばらな地域は「合併処理浄化槽」での処理としています。

○公共下水道の整備

公共下水道は、平成26年4月現在で全体計画の約52%が整備済みとなりました。

整備済みの地域では、下水道を利用することができません。計画的な接続をお願いします。

☎ 上下水道課

(☎ 65・7070)



ビュークリーン おくえつからのお願い

ビュークリーンおくえつの燃やせないごみを処理する「破砕機」などで、爆発や巻き付きなどのトラブルが発生しています。

カセットボンベやスプレー缶などは、必ず穴をあけてから出してください。燃やせるごみの水分が多いと、ごみが燃えにくくなりまします。生ごみの水切りをお願いします。

直接ごみを持ち込むとき

は、あらかじめ燃やせるごみと燃やせないごみに分別して持ち込んでください。ごみステーションに出せない長尺物のごみは、2m以内に切断して持ち込んでください。

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (☎ 66・6666)



ライターは中身を使い切って



スプレー缶は火の気のない屋外でガス抜き

中心市街地活性化の取り組み状況

認定基本計画の「中間フォローアップ報告」公表

市では、平成25年3月に「第2期大野市中心市街地活性化基本計画」の内閣総理大臣認定を受けて、まちなかのにぎわい創出に向けた取り組みを官民一体となって進めています。

このたび、平成25年度の取り組み状況がまとまったので、その概要をお知らせします。



目標指標と実績

目標	目標指標	基準値 (平成23年)	実績 (平成25年)	目標値 (平成29年)
まちなか観光による 交流人口の増加	関連施設の年間入込み 客数(主要4施設)	13万6093人	14万681人	14万4000人
商店街を中心とした まちなか生活の充実	1日の歩行者通行量 (休日)春・秋の合計	4907人	9200人	6000人
豊かな暮らしを支える 公共交通の実現	まちなか循環バス、乗合 タクシー年間利用者	2万8685人	2万5043人	3万500人

主要4施設：平成大野屋、越前大野城、民俗資料館、武家屋敷旧内山家

歩行者通行量は 大幅増加

関連施設の年間入込み客数(中心市街地主要4施設)と1日の休日の歩行者通行量は、基準値を超え、引き続き取り組みを進めることで、目標は達成できると考えられます。

特に、関連施設の年間入込み客数に相乗効果が期待できる「歴史的建造物保存整備事業(田村又左衛門屋敷整備)」は現在、建物の解体・復元工事中で、平成27年4月予定の開館が目標達成に大きく貢献すると考えられます。

公共交通利用者は 増加傾向

平成25年度の年間利用者数は、基準値を下回りましたが、1便当たりの乗客数は増加傾向となっています。

市役所新庁舎に設ける「市民ホール整備事業」など、主要事業が今後実施されることを考慮すれば、取り組みはおむね順調に進んでいます。

まちなか循環バスのルート設定、便数などが目標設定時の環境と異なるため、目標達成は簡単ではありません。

このため、平成26年度から、公共交通の利用促進を図るた

め、「高齢者ゆうゆう購買促進事業」の対象を市外へ拡大したり、(株)結のまち越前おのが発行する「食べ歩き・見て歩きマップ事業」と連携したりするなど、目標達成に向けて取り組みを促進します。

活性化協議会 からの意見

今回の中間フォローアップ報告には、関係団体で構成する「越前おのの中心市街地活性化協議会(事務局大野商工会議所)」からの意見が添えられています。

主な意見は次のとおりです。
○まちなか循環バスや乗合タクシーの利用者は、高齢者などの交通弱者が中心市街地へ足を運ぶ手段となっている。
○大野商工会議所が行った新規開業支援件数は8件(うち中心市街地での創業4件)あったほか、若者や若手経営者による新たな動きも出てきている。

中心市街地は「まちの顔」です。活気に満ちた城下町の再生が市全体の発展につながります。引き続き皆さんの協力をお願いいたします。

◎ 中心市街地活性化室

☎ 66・11111内線3090

九頭竜温泉平成の湯

臨時休館します

市では、九頭竜温泉「平成の湯」を整備しています。新しい平成の湯は9月3日頃から利用できますが、準備に向けた引越しなどのため、現在の平成の湯を休業します。休業期間中は、ホテルフレアール和泉で入浴できますので、利用してください。

休業期間 8月19日(四)～9月20日(四)



マリンレジャーの約束

もうすぐ夏本番、たくさんの方がマリンレジャーを楽しむ季節を迎えます。しかし、海は楽しいばかりでなく、多くの危険が潜んでいます。小さな油断が大きな事故につながり、命を落とす事故も発生しています。次の注意事項を守って安全に楽しく遊びましょう。

- ◎飲酒をしての「酔泳」は絶対にしない（泳ぎの得意な人も溺れます）
- ◎小さな子どもから目を離さない（小さな子どもは浅い所でも溺れます）
- ◎ボートに乗るときは大人も子どももライフジャケットを着る

☎ 敦賀海上保安部 (☎0770・22・0191)

☎ 商工観光振興課

(☎66・1111内線3000)

その他 8月18日(四)までは、現在の平成の湯で定休日を除いて午前10時～午後9時まで営業しています。9月3日の新しい平成の湯利用開始以降も駐車場など周辺の工事を行っていますので、注意してください。

あっ宝んど屋外プールオープンと臨時休館のお知らせ

7月12日(日)から屋外プールの営業を開始します。

期間 7月12日(日)～8月31日(日)（雨天時は屋外プール休業）

内容 ウォーターバルーン、パドラーボートは毎日実施。ナイター割引（プールのみ）。育成会などの団体予約受付中

○屋内プール臨時休業

屋内プール修繕のため、幼児プールと波のプールを休業します。25℃プールは、通常通り利用できます。

期間 7月2日(日)～4日(火)

○全館臨時休業

お風呂の男女脱衣室修繕と屋内プール清掃のため全館臨時休館します。

期間 7月7日(日)～10日(水)

☎ あっ宝んど (☎66・7900)



サトイモフードコンテスト参加者募集

10月に開催される「全国さといも産地交流会～コロちゃんまつり2014～」に合わせて、奥越でしか味わえないサトイモ商品づくりを目的に「サトイモフードコンテスト」を実施します。

募集対象 サトイモを使った料理や菓子など、飲食店のメニュー、市販の商品など全てのサトイモを使った商品が対象(既存の商品、新商品、リニューアル商品も対象)。ただし、コンテスト終了後、実際に販売する(予定)商品であること

応募資格 市内(または勝山市内)の飲食店、食品製造業者、農業者とそれらで構成するグループなど。ただし、食品衛生法で必要な許可を取得していること

応募方法 奥越農林総合事務所や商工会議所、JAテラル越前、市農業林業振興課にある申込書に必要事項を記入し、各施設に郵送または持参する。申込書は奥越農林総合事務所農業経営支援部のホームページからも入手できる

締切 7月31日 午後5時

審査 「全国さといも産地交流会～コロちゃんまつり2014～」で、専門家・有識者などによる審査員が試食などで審査し、各賞を決定

問 奥越農林総合事務所農業経営支援部
(☎65・1490)

ホームページ <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/okuetsu-noso/sienbutop.html>



JAテラル越前特産品
イメージキャラクター
「コロちゃん」

みずかれ感謝祭～下庄の若者グループによる水保全イベント～

下庄地区の若者グループ「しもプロ」が「水と川の恵みに感謝する」をテーマに、下庄地区で清掃活動やイベントを開催します。清掃活動の作業ボランティアやイベントの参加者を募集しています。

木瓜川クリーン作戦(雨天中止)

木瓜川の清掃活動を行います。当日の作業ボランティアを募集します。

日時 7月13日 午前8時30分～10時30分

集合場所 下庄公民館

作業場所 三角公園から木瓜川緑地まで

持ち物 作業のできる服装、長靴、タオル、飲み物(手袋、ゴミ袋は会場で配布)

締切 7月11日 日

木瓜川ダックレース(雨天中止)

ダック(アヒルのおもちゃ)を一斉に木瓜川に流して着順を競う大会です。

日時 8月2日 午前10時30分～正午

場所 スタート・三角公園、ゴール・木瓜川緑地、表彰式・中野清水

対象 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

定員 ダック300個分(先着)。1人3個まで申し込み可。木瓜川クリーン作戦参加者は5個まで申し込み可

参加料 1個100円

申込方法 下庄公民館にある申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて申し込むと番号札を配布

締切 7月24日 日

その他 締切日以降のキャンセルは、参加料が掛かります。ダックは大会後に回収します。入賞者には、表彰式で番号札と引き換えに賞品を渡します

水辺の灯りまつり(雨天中止)

キャンドルで彩られた風景を楽しむイベントです。

日時 8月2日 午後6時30分～9時

場所 中野清水

入場料 無料

その他 会場に駐車場はありません

問 しもプロ事務局(下庄公民館内) ☎66・2142)



臨時福祉給付金と

子育て世帯臨時特例給付金

平成26年4月から、消費税が8割に引き上げられ、家計への負担を緩和するため暫定的・臨時的措置として、「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。

臨時福祉給付金

○対象者 平成26年1月1日時点で、市の住民基本台帳に記載されている、平成26年度市民税の均等割が課税されていない人

※ただし、市民税を課税されている人に扶養されている人や生活保護受給者などは対象になりません。

○給付額 1人1万円(給付は1回限り)

平成26年1月時点で、次の年金・手当などを受給している人は5000円が加算されます

- ・老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金など
- ・児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当など

☎ 福祉ごと課

(☎66・6631内線152)

子育て世帯臨時特例給付金

○対象者 平成26年1月分の

持ち物

- ・ 申請書
- ・ 印鑑
- ・ 本人確認書類のコピー
(運転免許証など本人確認ができるもの)
- ・ 預金通帳のコピー

その他 詳しくは、通知で確認してください

児童扶養手当、母子・父子・寡婦医療現況届

ひとり親家庭の医療費と児童扶養手当を受給している人は、毎年更新手続きが必要です。

日時 7月29日(木)午前9時～午後7時30分

場所 結とぴあ(有終会館)持ち物

○医療費関係

- ・ 更新申請書(後日郵送)
- ・ 受給者証(ピンク色)
- ・ 印鑑
- ・ 健康保険証のコピー(受給対象者全員分)

○児童扶養手当関係

- ・ 児童扶養手当証書(青色)
- ・ 養育費に関する申告書
- ・ 児童扶養手当現況届
- ・ その他必要書類

☎ 福祉ごと課

(☎66・6631内線143)

「命のバトン」

救急医療情報キット配布します

市内に住む一人暮らしの高齢者や障害者などの安全・安心のため、希望者に救急医療情報キットを無料で配布します。



救急医療情報キットとは

万が一の急病時などに、救急隊が迅速に救急救命措置ができるよう、緊急連絡先、かかりつけ医療機関、服用している薬などの情報を入れた容器を、自宅の冷蔵庫に保管しておくものです。

対象者(申し込みによる配布対象)

- ・ 市や市社会福祉協議会に登録していない一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯
- ・ 健康上の理由から配布が必要と思われる高齢者や障害者などの世帯

配布方法

- ・ 希望する人は、健康長寿課に申し込んでください。その場でキットを配布します。申し込みは代理でもできます
- ・ 市や市社会福祉協議会に登録している75歳以上の人は、民生委員・福祉委員・ケアマネージャーが配布しています。登録されている75歳になる人でまだ配布されていない人は、7月以降に配布します

☎ 健康長寿課 (☎66・6631内線133)